



AI 危機管理ソリューションを提供するスタートアップ 株式会社 Spectee を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕 以下商工中金）のスタートアップ営業部は、株式会社 Spectee（本社：東京都千代田区、代表者：村上 建治郎）に対し、事業拡大に必要な資金として5億円を融資しました。

同社は、レジリエンス領域（※）でAIを活用した危機管理サービスを提供するスタートアップ企業です。SNSや地政学リスク、気象データ、人工衛星、自動車の走行データなど多様なデータを活用し、世界中の災害や危機をリアルタイムに解析し、リスクを可視化するサービスを企業や自治体、報道機関に広く提供しています。

（※）災害や事故等の危機に備え、影響を最小化し、事業継続や早期復旧を実現するための取組みに関する分野

今回同社は、調達する資金を活用し、製造業のサプライチェーンにおけるリスク管理など、複雑化する企業のリスク環境に対応するためのサービスの拡充と、グローバルへのサービス展開に取り組むことで更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や外部機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと今後の成長に向けた課題を共有。同社の取組みが、導入企業の事業継続力強化につながるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 Spectee の概要】

所在地	東京都千代田区五番町 12-3
代表者	村上 建治郎
資本金	1億3,499万円
従業員数	81人（2025年12月時点）
設立	2011年11月
業種	防災及び危機管理クラウドサービスの提供



【サービス画面】